



よしだつうしん

# 吉田通信

第93号  
【2022年6月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

## ◆近代美術館に行って来ました！◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第93号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、5月の連休中に少し時間があつたので、妻と2人で地元長岡にあります新潟県立近代美術館に「平等院鳳凰堂と浄土院 その美と信仰」という展覧会を見に行ってきました。

美術館にはめったに行きませんが、個人的には10円玉硬貨のデザインにもなっている平等院鳳凰堂に興味がありました。また、妻はもともと日本史を専攻していた関係で興味を持っており、2人で行って来ることになりました。娘も誘ってはみたのですが「私はまだそんな歳じゃない」と断れてしまいました…。

もともと、私たち家族は京都に旅行で行くことはあつたのですが、平等院鳳凰堂は京都の中心地からちょっと離れた宇治にあり、なかなかそこまで足を延ばすことはできずにいました。

今回、この展覧会があると知り、もちろん、写真やレプリカの展示ではありますが、コロナ禍でも飛沫が飛ぶ心配も無い美術館ということで、行ってきました。

ちなみに、今回の「平等院鳳凰堂と浄土院 その美と信仰」展では、雲中供養菩薩像(国宝)に代表される鳳凰堂ゆかりの名品を中心に、養林庵書院(重要文化財)襖絵など塔頭の浄土院に伝わる寺宝も紹介されていました。

今回、実際にこの展覧会に行き、いろいろと見た中で特に印象に残っているのが鳳凰像(のレプリカ)です。こちらの鳳凰像は1万円札のデザインにもなっていますが、見た瞬間「カッコいいなあ」と本当に感動してしまいました。鳳凰の首には宝珠のついた首輪がはめられていて、これがまたデザイン的にもすごくカッコよく「センスがいいなあ」と思いました。



今回、いろいろなものを見ることができ、とても満足でした。いつか機会があれば、京都に行った際に平等院鳳凰堂まで足を延ばすことができたらなと改めて思いました。

## ◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただき、誠にありがとうございます。さて、6月と言えば白根大風合戦です。今年は6月2日(木)から6日(月)までの通常開催で、この通信がお手元に届く頃には結果も出ていると思います。昨年は悪天候により初日のみの開催で、とてもお恥ずかしい点数でまさかの優勝。今年は胸を張って優勝しましたと言えるように頑張ります！結果は次回、こちらでご報告いたします。もし、ご報告がなければ、そういう順位だったのだとお察してください。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

### 【発行者プロフィール】

名前: 吉田 竹史(よしだ たけし)  
生年月日: 昭和40年8月21日(O型)  
出身地: 新潟県白根市(現・新潟市南区)  
経歴: 都内の学校を卒業後、証券会社(水戸&ニューヨーク)の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味: 上手くないゴルフ、強くない将棋  
(NHKの将棋対局を見ることは好きです)  
家族構成: 妻、娘、息子



吉運堂



吉田 竹史